

令和7年度事業報告

令和7年度は本協会として創立から57年目を迎える年となり、共同事業体としての狛江市体育施設運営管理事業も、4期目の2年目となりました。

7年度は当協会といたしましてもこれまでの実績、経験を生かし、市民から愛され慕われる共同事業体としてできる限りの管理運営を行いました。

令和7年度の活動といたしましては、第78回東京都スポーツ大会春季大会及び第79回東京都スポーツ大会冬季大会に8種目108名が出場、また今年狛江市が幹事市を務めた第57回市町村総合スポーツ大会には9種目85名の選手が出場、昨年度4種目のみの出場でしたスポーツフェスティバル東京大会に、今年度は7種目86名の選手が出場しました。

東京都スポーツ大会においては陸上競技とダンススポーツ、市町村総合スポーツ大会においては水泳と陸上競技、スポーツフェスティバル東京大会においては、陸上競技と水泳がそれぞれ入賞していずれも好成績を収めております。

市民大会及びスポ・レク大会は市の委託事業として今年度は10種目の大会、10種目のスポ・レク事業を実施し、総参加者は3936名に達しました。スポ・レク事業においてはパラスポーツ普及促進として「ボッチャ教室」を実施しました。

東京都スポーツ協会からの委託事業である、令和7年度ジュニア育成地域推進事業をビーチボール・バレーボール・硬式テニス・陸上を実施し、シニアスポーツ振興事業をダンススポーツ・硬式テニスが行う事により、スポーツの育成と普及に努めました。

加盟団体競技力向上等支援事業といたしまして、空手・ビーチボール・バドミントン・ダンススポーツ・硬式テニス・学童野球がそれぞれ講習会や練習会を行い、技術の向上に努めました。

11月16日に第49回市民まつりが実施され、当協会としては「スポーツ広場」として市民グラウンドにてストラックアウト、ターゲット・バードゴルフ、サッカー、ラグビー、モルック、ふわふわトランポリン、スラックラインを催し、子供から大人まで幅広い参加者で賑いました。

終わりに今年度も当協会にご指導頂きました狛江市行政当局、市議会議員、当協会顧問の皆様に感謝申し上げます。また、財政的支援でお世話になっております賛助会会員の皆様に厚くお礼申し上げます。